

# 学 び 舎 (まなびや)

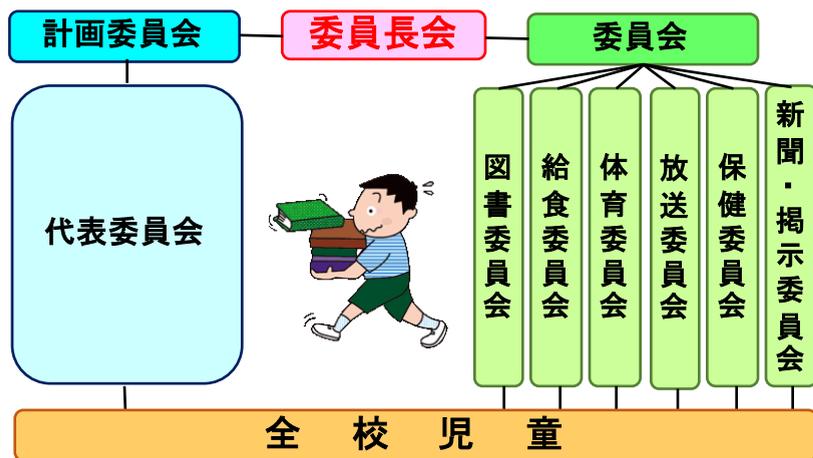
～清和台南小学校 学校通信 第2号～  
平成29年6月13日

## 安全のためにマナーを守る

～児童会活動～

今年度本校が重点目標の一つとして挙げているのが、「生徒指導の充実」です。その取り組みの一つとして「児童会活動等を通じて子どもたちの自治活動を活性化させる」ことを、学校の教育活動に積極的に取りいれています。

その中心的な活動となるのが『児童会活動』です。昨年度からさらに委員会同士の充実を図ろうと、計画委員と各委員会の長が月1回集まる委員長会を設置し、代表委員から集まった意見や計画委員会で取り組みたい内容を各委員会と一緒に活動することを目標にしています。



この委員長会では月ごとの生活目標を話し合い、各委員会で達成のための取り組みを考えていきます。5月の生活目標は「人を思いやる」、そして今月の目標が「安全のためにマナーを守る」です。これは雨の多いこの6月は外で遊ぶことができないことも多くなり、休み時間の過ごし方を考える必要があるという意見から決定されたものです。この目標を受けて、代表委員会を中心としたクラスでの話し合いを通じて、協力し合って生活できる力を身につけてほしいと思います。



代表委員会



5月児童朝会

子どもたちが積極的に取り組めるよう工夫をしています。



## 「いかのおすし」が基本です

～子ども防犯教室～



6月7日(金)の3校時、体育館は1年生から3年生の子どもたちで大盛り上がり。なんと、子どもを犯罪から守る「地球戦士ゼロス」が清和台南小学校にやってきたのです。



たたかうゼロス

これは清和台コミュニティの紹介で行われた子ども防犯教室の一コマです。「犯罪ゼロ！環境破壊ゼロ！公共マナー違反ゼロ！」を合言葉に、地球戦士ゼロスが悪者ツレサリーノと闘い、子どもたちに犯罪に巻き込まれないための心構えを教えてくださいました。



「いかのおすし」

内に響き渡りました。

悪者と闘った後は、ゼロス自ら「いかのおすし」の合言葉を子どもたちと一緒に確認。「いかない。のらない。おおきな声で。すぐ逃げる。しらせる。」をわかりやすく覚えることのできるこの言葉は、子どもたちの心にもしっかり残ったようです。

子どもたちにとって初めて見るゼロスでしたが、登場の瞬間から子どもたちのハートをがっちりつかんだようで、ゼロスがピンチに立たされる場面になると、子どもたちの応援の声が館

## 本を読む習慣を身につけよう

～読書環境の充実～

今年度も本校では子どもたちに本を読む習慣を身につけさせようと、さまざまな取り組みを進めています。

毎週二日、朝学習の時間に読書する時間を設けているだけでなく、さらに一週間通して本を読もうと、学期に一度「読書週間」を設定しています。

1学期は5月22日(月)からの一週間を「読書週間」に設定し、毎日読書カードに感想などを記録する取り組みを行いました。内容の充実した読書カードについては、掲示板に掲載するなど、子どもたちの読書に対する意欲を高めようと工夫しています。

また、6月2日(金)には、図書担当教員と学校図書館司書、読み聞かせをいただいている「つぐみの会」の方々と図書ボランティアの方々が一堂に会して、読書推進のための協議を行いました。

さらに、5月の参観日にはご家庭で眠っている絵本や児童書を寄贈していただく取り組みを行い、予想を上回る76冊の児童図書が集まりました。今後もこのような活動を通じて、子どもたちが落ち着いて読書に親しむことのできる環境の整備に努めていきたいと考えています。



活動打合せ



読書週間